

開発ツール セットアップ手順

1, 2の手順に従って Simplicity Studio と MDK-ARM のセットアップを行ってください。

1. Simplicity Studio のセットアップ

① 下記 URL より「Windows インストーラ」をダウンロードしてください。

<http://jp.silabs.com/products/mcu/Pages/simplicity-studio.aspx>

Simplicity Studio 4

Simplicity Studio は、Eclipse 4.5 ベースの統合開発環境 (IDE) を使用して、開発者がプロジェクト完了に必要なすべてのものにワンクリックでアクセスできるようにすることで、IoT 開発プロセスを簡略化します。Simplicity Studio には、エネルギー・プロファイリング、構成、ワイヤレス・ネットワーク分析用のパワフルなツール・セットの他に、デモ、ソフトウェアの例、完全版の資料、テクニカル・サポート、コミュニティ・フォーラムが含まれています。

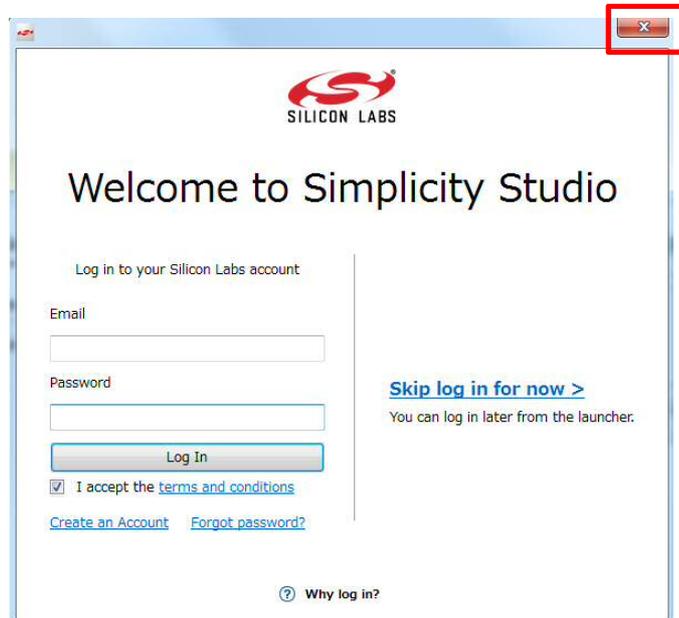
これらの統合されたツールと機能を組み合わせて使用することにより、すべてのスキル・レベルの IoT 開発者の組み込み開発がシンプルになり、生産的が高まります。Simplicity Studio は、開発者がプロジェクトを数分で軌道に乗せられるように、接続されている 8 ビットまたは 32 ビットの MCU またはワイヤレス SoC を自動的に検出し、デバイスをグラフィカルに設定し、サポートされている設定オプションを表示するインテリジェンスを内蔵しています。



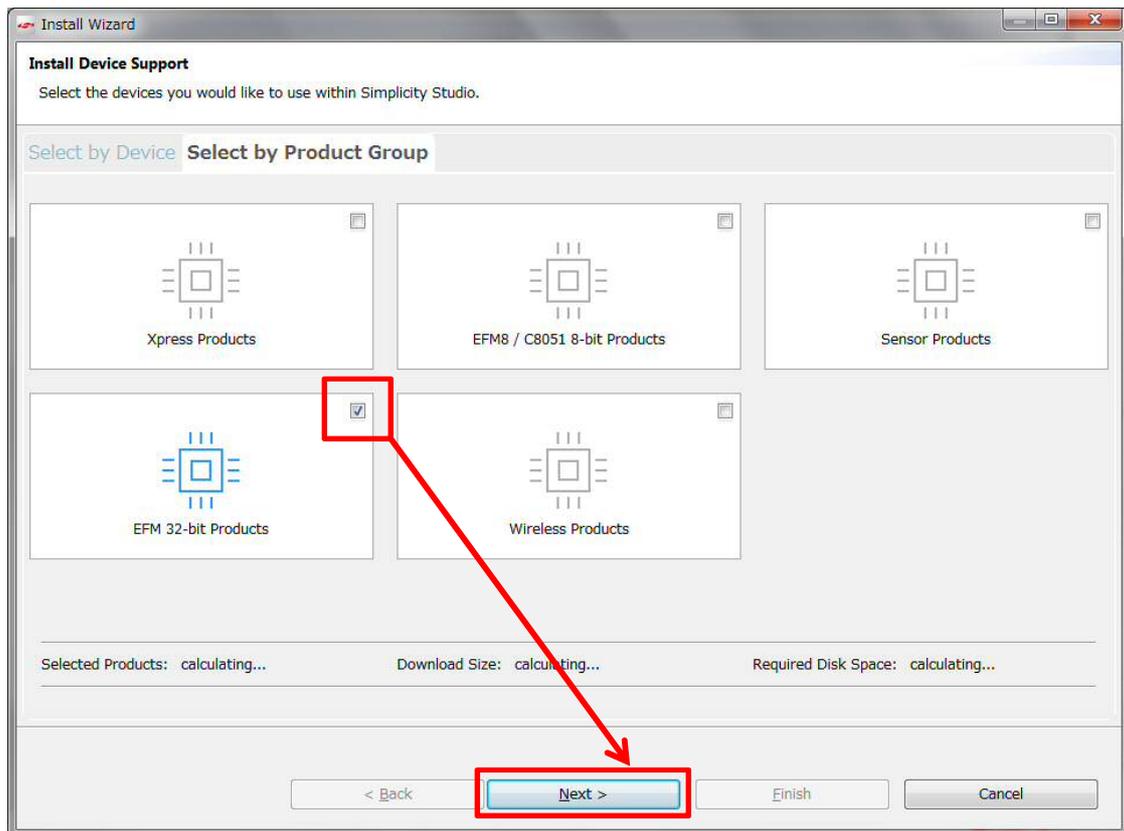
② ダウンロード完了後 ”install-studio-v4.exe” を起動し、インストールを開始してください。

なお、セミナーでの説明上、デフォルトフォルダへのインストールを推奨いたします。

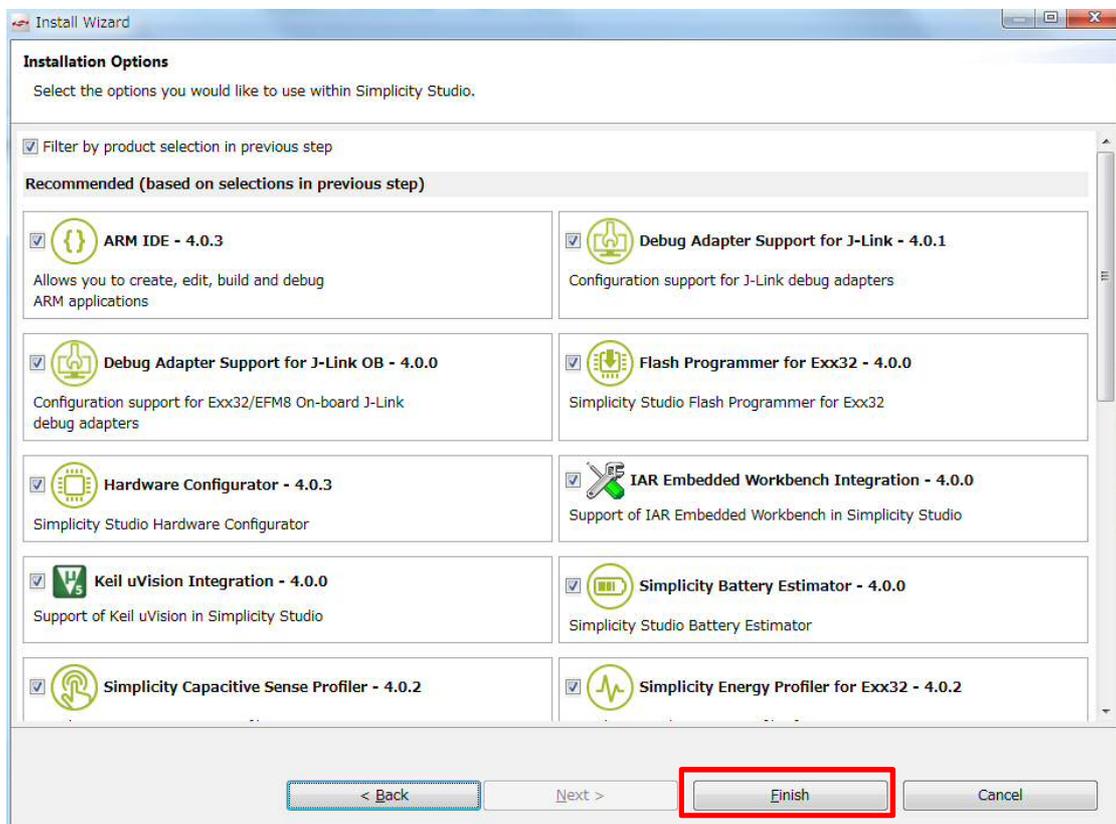
③ インストールが進むと、Log in (サインイン) 画面が表示されます。X をクリックしてウィンドウを閉じます。



- ④ Select by Product Group タブに切り替え、EFM 32-bit Products にチェックして、Next をクリックします。



- ⑤ インストールを行うモジュールがリストアップされます。Finish をクリックすると、残りのインストールが実行されます。



以上で Simplicity Studio のセットアップは完了です。
続けて MDK-ARM のセットアップを行ってください。

こんな場合には？

<インターネット回線への接続環境がありません>

Simplicity Studio はインターネット回線に接続した上でのインストールを想定しています。オフラインでのインストールは行えません。

<Simplicity Studio ver.3 と共存できますか？>

Simplicity Studio ver.3 と別フォルダにインストールすることで共存可能です。

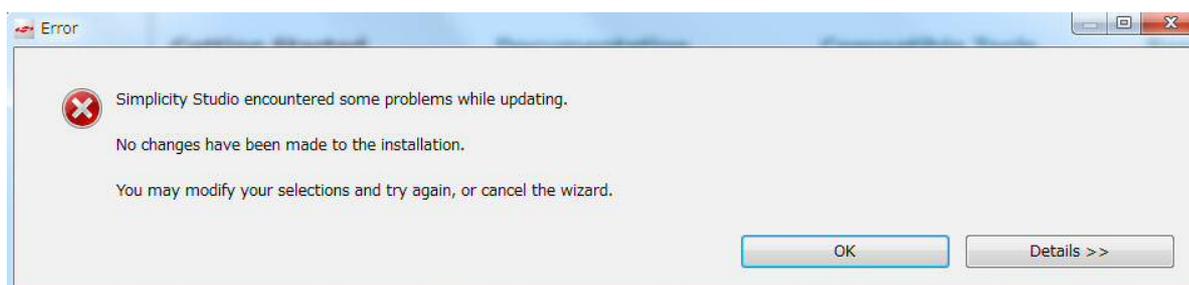
<Log in (サインイン) できません>

Silicon Labs 社の WebSite でアカウントを作成していないか、入力した Email もしくはパスワードが間違っているか、或いはプロキシ設定に問題がある可能性があります。

サインインしなくてもインストールできますので、サインインせずにインストールを完了させて下さい。

<エラーが出ました>

プロキシの設定不備などが原因です。インストールが適正に行えないようであれば、プロキシ設定を行ってください。



<④の Install Wizard が起動しません>

Update Software アイコンをクリックしてください。



<プロキシの設定方法は？>

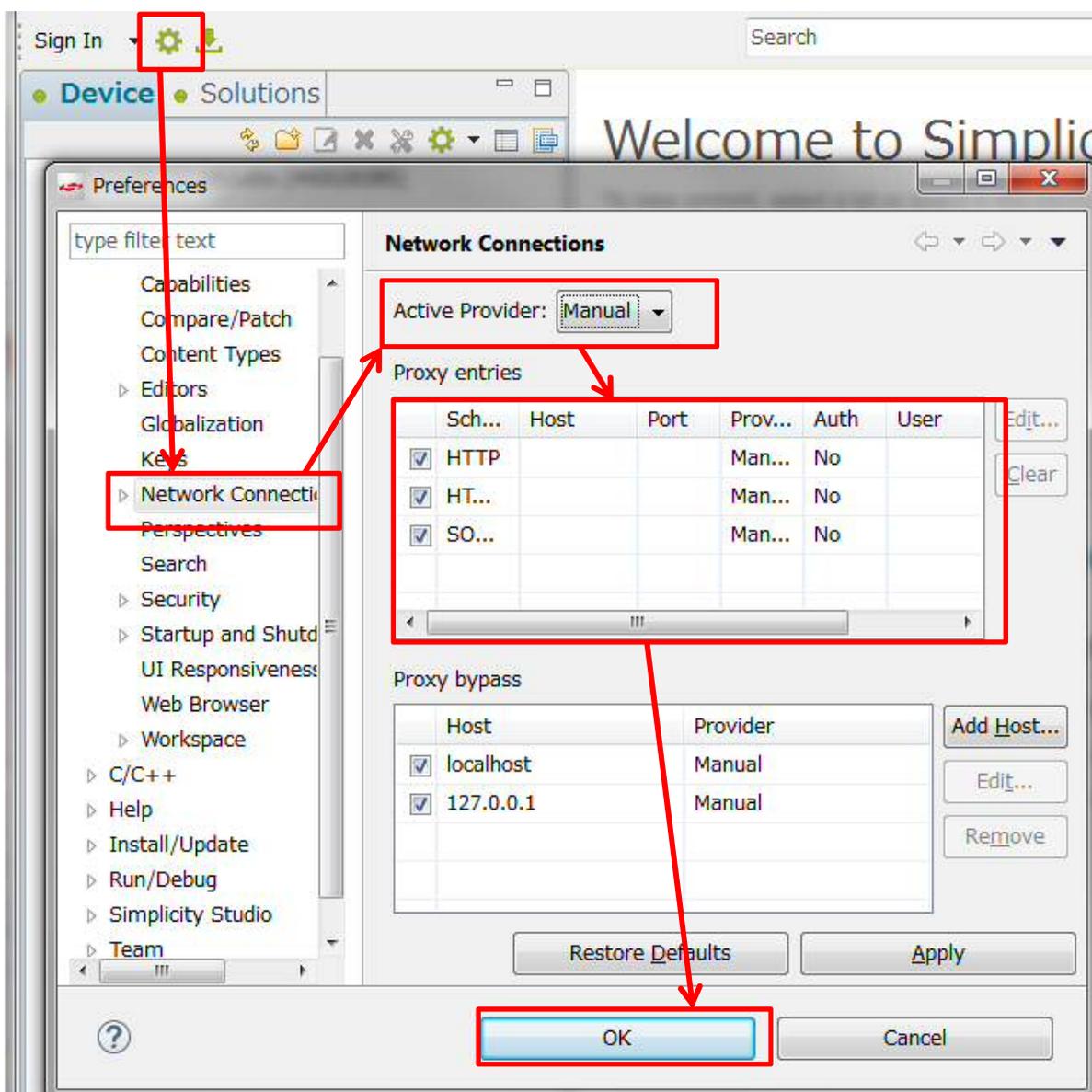
プロキシサーバーを使用している場合には、プロキシの設定が必要な場合があります。

Simplicity Studio の Settings アイコンを選択し、Network Connections を選択します。プロキシ設定の画面が表示されますので、Active Provider を Manual に設定変更し、Proxy entries に必要な設定を入力してください。プロキシサーバーを導入している企業ユーザ様の場合、プロキシ設定については、自社のネットワーク管理者にご相談下さい。設定が完了したら OK をクリックします。

HTTP の設定が適正に行えていれば、Simplicity Studio のインストール自体は行えます。(Sign In したり、無線 MCU 用のスタックをダウンロードするには、HTTPS 等の設定も必要です)

シリコンラボ社のコミュニティフォーラムに関連情報がありますので、うまく設定できない場合にはご参照ください。

<http://community.silabs.com/t5/Simplicity-Studio-and-Software/Simplicity-Studio-v4-installation-error-download-error/ta-p/181331>



設定後、Update Software アイコンをクリックすると、手順④のウィンドウが表示されます。



2. MDK-ARM のセットアップ

① 下記 URL より「MDK-ARM 32KB サイズ限定版」にチェックしてダウンロードしてください。

https://www.dts-insight.co.jp/product/arm_tool/mdk-arm/download/index.php?m=DLCat&page=chgtmp

「お客様の情報」入力画面が表示されますので、氏名など必要事項を入力してください。

「その他、お問い合わせ内容を自由にご記入ください」欄には「マクニカセミナ参加のため」と入力してください。

ARM社純正開発ツール DS-5 MDK-ARM KEIL開発ツール RVDS Versatile Express ファミリ マイクロコントローラ プロトタイピングシステム
製品一覧表 デバイス別対応製品検索 ARMテクニカルトレーニング

MDK-ARM KEIL開発システム 評価キット貸出し 技術情報 資料ダウンロード 評価版ダウンロード

ダウンロード

製品カタログ その他資料 評価版

評価版ダウンロード

ダウンロードご希望の評価版にチェックしてください。
※選択は1点のみ可です。選択した資料によって入力項目が異なります。

ARM社純正 開発ツール評価版

ARM社純正 開発ツール評価版

MDK-ARM v5.23 32KBコード
【評価版：無料】MDK-ARM v5.23 32KBコード
サイズ限定版（期間無制限） 06/04 [730MB]

MDK-ARM
開発ソフトウェア
32KBコードサイズ限定版
(特定デバイス専用)

必要事項を下記フォームにご記入ください。
個人情報の取扱いについては、プライバシーポリシーをお読みいただきご同意いただいた上でご入力ください。

▶ プライバシーポリシーはこちら

*入力必須

会社名*

部署名*

ご担当者名* 姓 名

※ MDK-ARM を既にインストールされている方は、以下をご確認ください。

- バージョン 5.21 以降であること
- MDK-ST、MDK-SPANSION ではないこと（特定デバイスでしか使用できません）

② ダウンロードした zip ファイルを任意のフォルダへ解凍後、MDKxxx.exe (xxx はバージョンを示す) を起動しインストールを開始してください。セミナーでの説明上、デフォルトフォルダへのインストールを推奨いたします。**インストール対象の PC はインターネット接続が必要になります。**

③ 途中、お客様情報を入力するダイアログが表示されます。情報入力後”Next”ボタンを押してください。

Setup MDK-ARM V5.17

Customer Information
Please enter your information.

ARM KEIL
Microcontroller Tools

Please enter your name, the name of the company for whom you work and your E-mail address.

First Name:

Last Name:

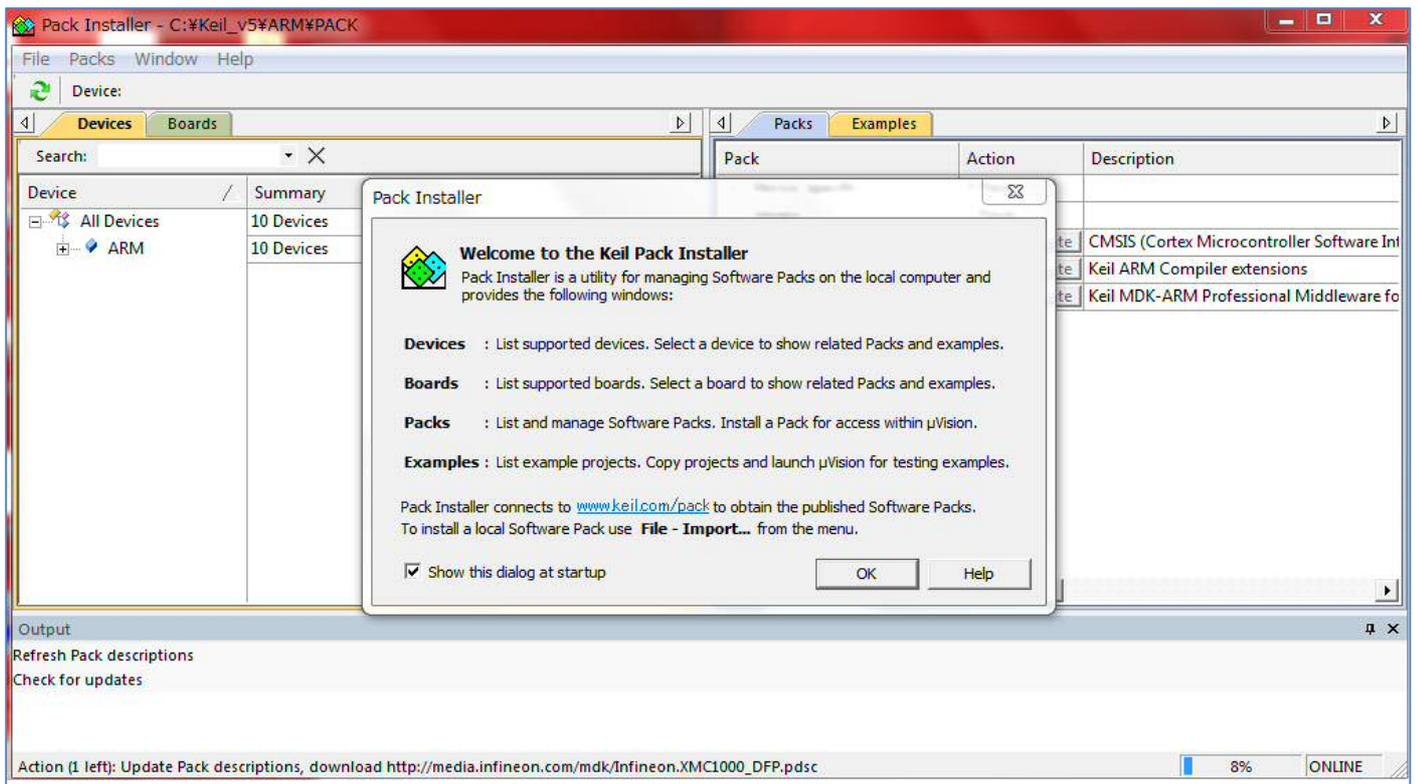
Company Name:

E-mail:

— Keil MDK-ARM Setup

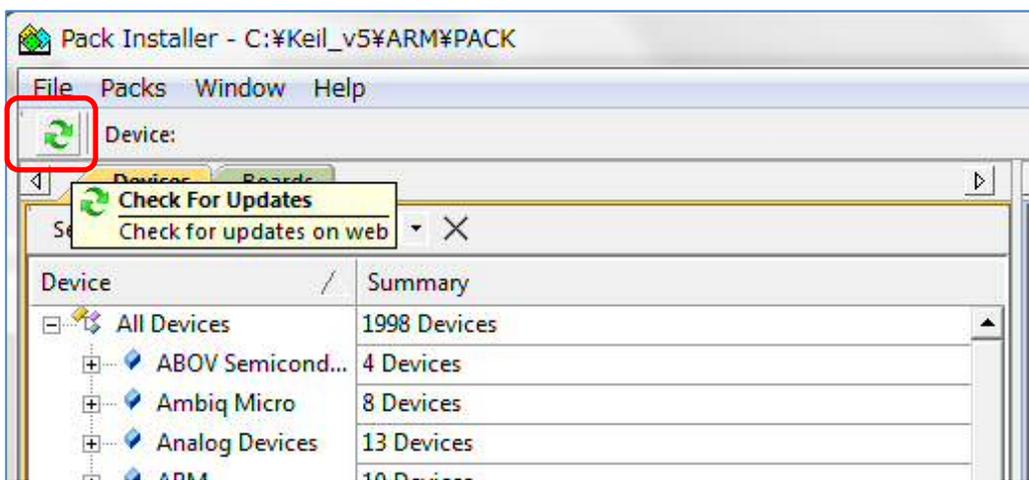
<< Back Next >> Cancel

- ④ インストールが完了すると”Pack Installer”が自動起動され、各デバイスメーカー用の Software Pack のインストールが開始されます。完了するまで少々お待ちください。



あとから手動でのアップデートも可能です。

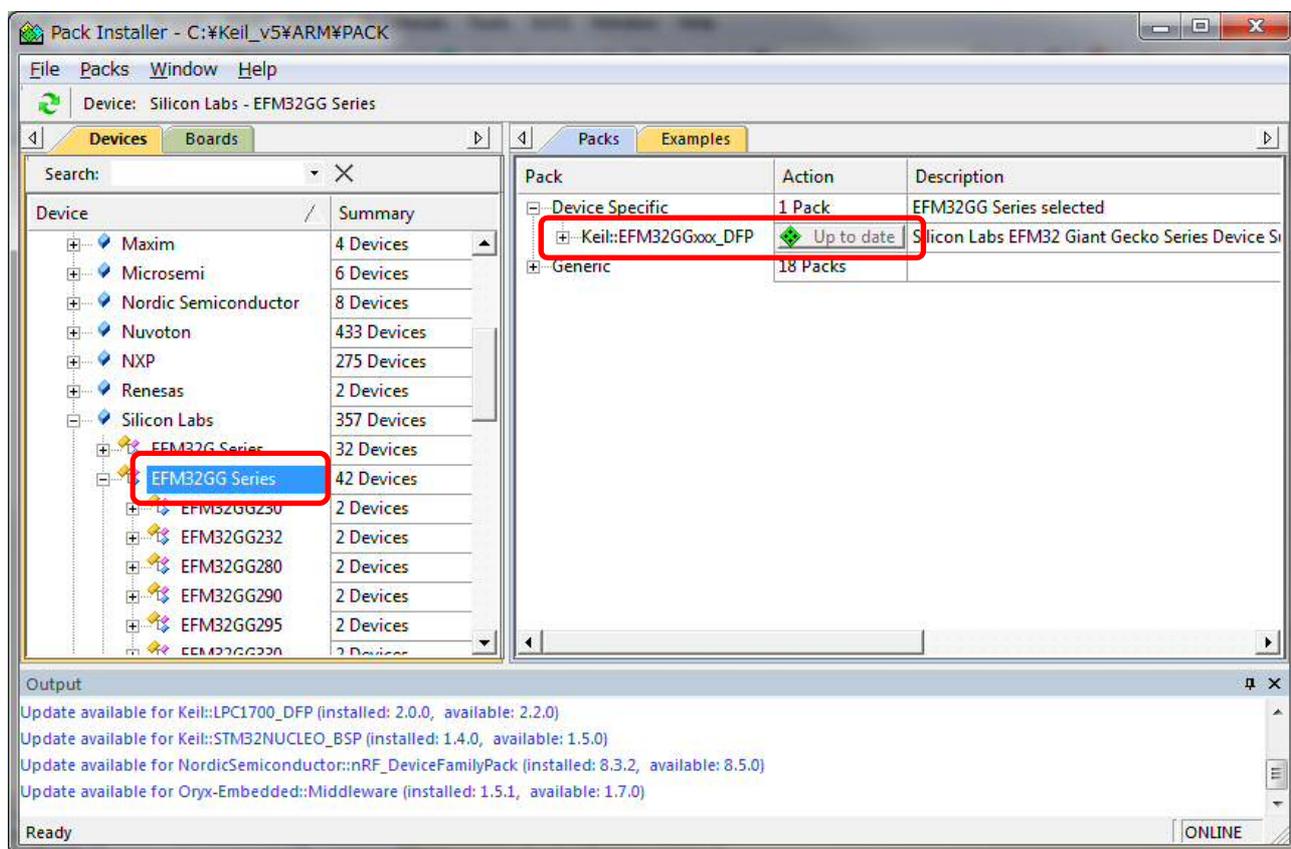
インターネット接続を確認し、“Check For Updates” ボタンを押してください。



ネットワークエラーとなる場合は以下のトラブルシューティングに従って対処してください。

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_arm/?m=ARMFaqInfo&item=&id=1365

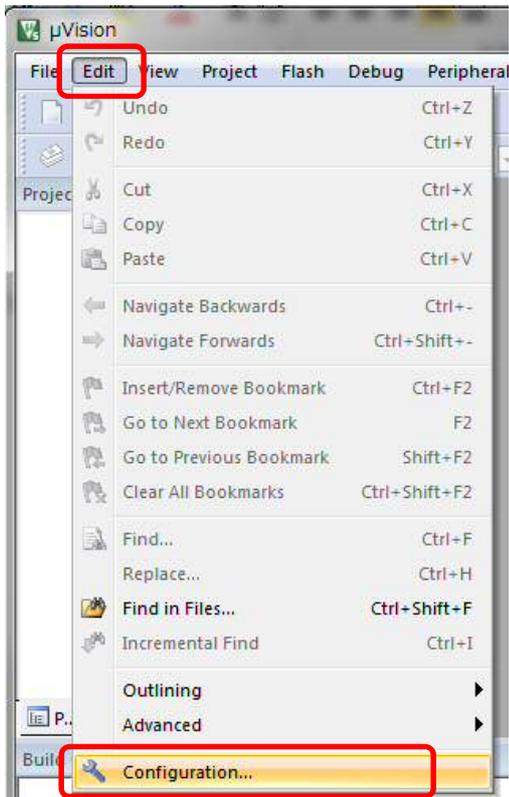
- ⑤ アップデート完了後、Devices タブで Silicon Labs - EFM32GG Series を選択し、右側 Pack タブにて Keil::EFM32GGxxx_DFP を選択して右側の Install ボタンを押してください。
インストールが完了すると“Up to data”に変わります。



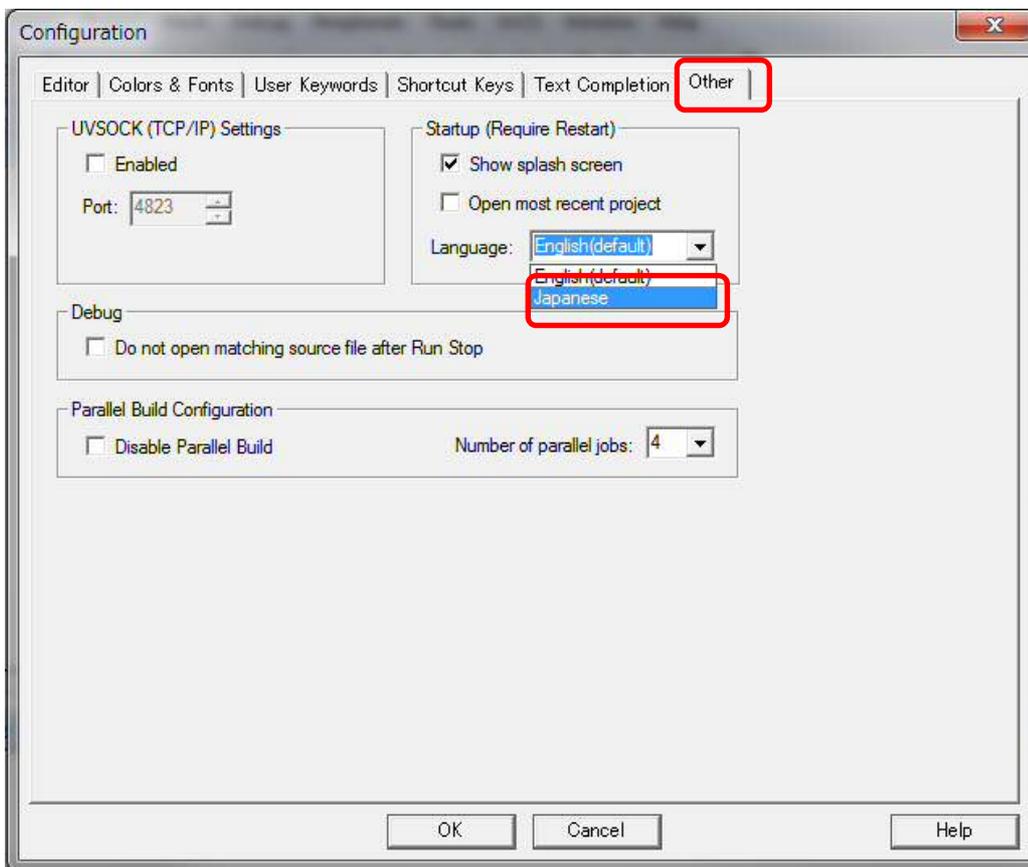
⑥ 次に uVision メニューを日本語化します。

スタートメニューから MDK-ARM の IDE “uVision” を起動します。

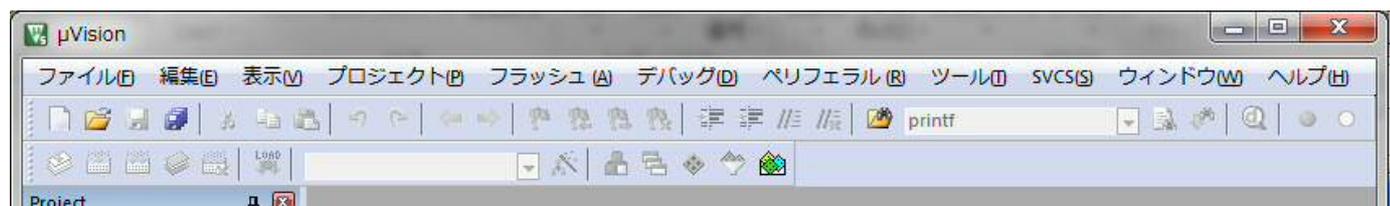
Edit メニューの Configuration を選択します。



Other タブの Language 設定を”Japanese”に変更して OK ボタンを押します。



uVision を終了し、再度 uVision を起動すると、メニューが日本語表示に変わります。



以上で MDK-ARM のセットアップは完了です。

※セミナー当日のご注意

セミナーでご使用いただくツール **Simplicity Studio v4** (以下 **SSv4**) は、インストール後、各製品の初回起動時はオンラインの環境下で、デバッガを一度だけ起動させる必要があります。

このため、セミナー会場では、お客様にご利用可能な **Wi-Fi** アクセスポイントをご用意していますが、ご持参いただく **PC** が社外の **Wi-Fi** への接続を制限している場合等、本セミナーの一部のカリキュラムをご体験いただけない可能性が有ります。あらかじめご了承ください。

メインのカリキュラムは、オフラインでも滞りなく実施可能です。